

「愛知県その道の達人」派遣事業 実施報告書

達 人 名	本間 直樹 先生（ 地震・火山の達人 ）	所属	名古屋地方気象台
実 施 校	東海市立渡内小学校		
実 施 日	平成21年11月18日（水曜日）		
実施学年・学級	6年1組（32人）、6年2組（32人）		
教 科 等 名	理 科	単元・題材名	変化する大地
授 業 の 目 標	気象庁の仕事の内容や地震予知の話を聴き、地震の起こるメカニズムや断層について実験を通して理解を深め、地震・火山に関心をもつ。		
授業の実際	1 担任による達人の紹介を聞く。（教師） 2 達人（気象庁）の仕事について話を聞く。（達人） 3 地震の話を聞く。（達人） 4 東海市の地層について考え、簡単な実験をする。（達人） ① 東海市の地層について考える。 ・ 断層があるところ(市役所の近く) ② 断層の実験をする。 ③ 液状化現象の実験をする。 5 わかった内容について班で話し合う。（達人） 6 達人にお礼の言葉を述べる。（教師）		
児童生徒の感想	・小麦粉やココアの粉を使って、地震が起きたときに断層ができる様子を実験を通してわかりやすく知ることができた。また、すごくおもしろかった。 ・地震の断層や地面の違いを教えてもらい大変ためになった。 ・地震の起こり方を話や実験でわかりやすく説明してくれて楽しかった。 ・断層がわかった。 ・液状化現象を、砂と小物をいれたペットボトルを用いて実験した。砂の中に沈んでいた小物が浮かんできたのが不思議で楽しかった。 ・他の地方の地盤なども調べてみたい。 ・今日帰ったら火山についても調べてみたい。		
教師の感想	多くの子どもたちは、地震の話と実験から、断層の仕組みに興味をもつことができた。プリントをいただいたり、事前に子どもたちの質問に対する回答をいただいたりしていたので、話の内容をよく理解することができ、有意義な時間を過ごすことができた。		